

安心して農業を続けるために

米を約3.8畧、サトイモを約60畧栽培しています。

毎年イノシシの被害の対策に追われる中、収入が減ってしまう不安を感じており、安心して農業を続けていくために、2022年から収入保険に加入しています。

加入した年に、5月の少雨と12月の大雪によりサトイモに被害が発生し、収入が減りましたが、積立方式を付けた最大補償で加入していたため、補償を受けることができました。

近年は、秋になっても暑い日が続き、農作物への影響を心配しています。米の価格も上下しているため、万が一の備えとして、収入保険に加入し続けたいと思っています。



廿日市市

兼本 龍二さん（50）

（広報紙「NOSA I 広島」2026年 第49号より）